



一般社団法人日本補償コンサルタント協会 沖縄支部

事務局報

第136号

平成30年11月

〒900-0021

那覇市泉崎1-13-8

ハーモニー泉崎ビル2階

電話098-869-8570

Fax098-869-4044

1. 「平成30年度第2回固定資産家屋評価研修会」 実施

10月16日、沖縄県市町村自治会館で標記研修を行いました。72名の受講者に、小濱定和固定資産家屋評価委員長が先月開催した「沖縄県家屋評価実務研修」の実施報告を行い、次年度も研修業務受託の可能性があると報告しました。また、同業務の今後の可能性に言及し支部の体制の強化が求められる事を強調しました。

その後、「固定資産家屋評価説明 書面調査I、II」の講義を小濱匠太(株タップ)、小濱定和両氏が行いました。講義終了後、質疑応答を経て閉会しました。

今年度2回の研修は「固定資産家屋評価」の基礎部分であり次年度からは同研修の継続とさらにエキスパートを育成する研修の確立を図り名実ともに「固定資産家屋評価」プロを目指したいと考えています。



研修受講風景

attention

- ※成果品は会社の顔である！
- ※多重チェックを忘れずに！

2. 事務局今月の予定

役員会(11月6日)

行政要請活動(11月7日～9日)

補償業務管理士共通科目研修(11月19～21日)

支部忘年会(11月28日パシフィックホテル)

支部親睦ゴルフコンペ(11月28日パームヒルズ)

ひとりごと

前号でヤールーの撃退方法を記載しましたが、再度実験の報告をします。サンニンの青葉も十日もすると水分が無くなり枯れてしまいます。枯れたサンニンも私からすれば結構香ばしい香りがして良い心持ちになりますが、ヤールーにとって若い青葉が出す揮発性の香りが苦手な敬遠して、近づかなくなりますが、枯れるとその揮発性の香りが無くなるのか？ヤールーは、何事もないかのように縦横無尽に歩き回っています。ヤールーが嫌いな人は新鮮なサンニンの葉をこまめに取り替える事をお勧めします。最近卵から孵った小さなヤールーが(全長2センチ程)多く目につきます。結構カワイイと思いますが、如何でしょうか？

結論：「枯れた味わいは人間だけか？」

早いもので、今年も残すところあと2ヶ月。今年の気象に関する印象は、前半、渇水が心配されるような好天が続き、夏になると猛暑。9月の大型の台風の接近、通過で甚大な被害が発生しました。特に台風24号で、我が家は30時間の停電、20日間の電話不通の被害に遭いました。私が何より不便に感じたのは停電でした。冷蔵庫、レンジ、テレビ、インターネット等が使用出来ない。それらの機器の無い時代からは隔世の感がある現代に生きている我々は電気の恩恵無しには生活が成り立たない。万が一、インフラの遮断が長期に渡る事態が発生した場合、我々はパニックになり混乱が生じないでしょうか？少し考えさせられた秋のこの頃です。